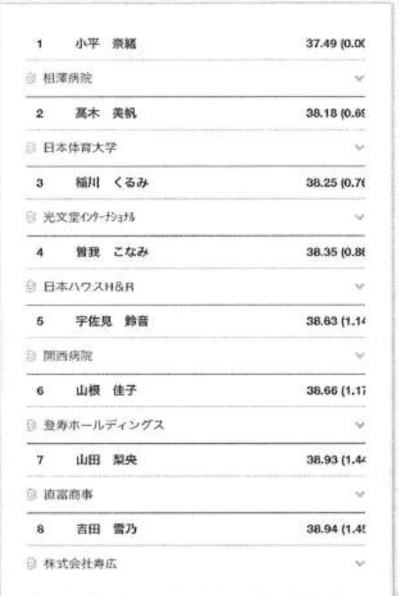
多くの卒業生の皆様が、それぞれの場所でご活躍のことと思います。
今回は、今季の全日本距離別選手権をラストレースとして現役を引退された小平奈緒さんと、
伊那西高校の１年を振り返って紹介させていただきます。

平成 17 年卒業生　小平奈緒さんの活躍

第 29 回全日本スピードスケート距離別選手権大会出場（500M）

令和 4 年 10 月 22 日(土)　長野市オリンピック記念アリーナ（エムウェーブ）にて



1	小平　奈緒	37.49 (0.0
相澤病院		
2	髙木　美帆	38.18 (0.6
日本体育大学		
3	稲川　くるみ	38.25 (0.7
光文堂インターナショナル		
4	曽我　こなみ	38.35 (0.8
日本ハウスH&R		
5	宇佐見　鈴音	38.63 (1.1
関西病院		
6	山根　佳子	38.66 (1.1
登寿ホールディングス		
7	山田　梨央	38.93 (1.4
直富商事		
8	吉田　雪乃	38.94 (1.4
株式会社寿広		

【大会の結果】

優勝　小平 奈緒選手
7 位　山田 梨央選手
（平成 28 年卒業生）
22 位　清水 叶華選手
（令和 4 年卒業生）

♚**卒業生が 3 名も出場です**

JSF CHAMPIONSHIPS 2022
SPEED SKATING SINGLE DISTANCE
第29回全日本スピードスケート距離別選手権大会

小平選手の同級生と在校生の手書き横断幕で応援

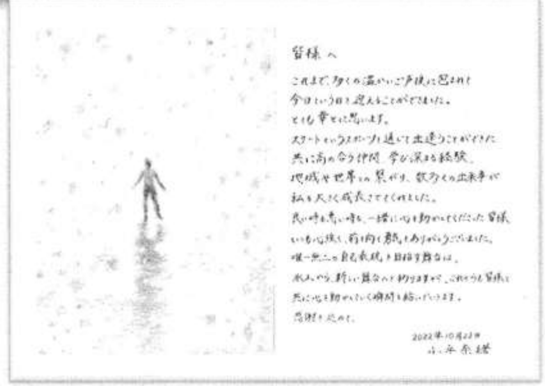
MAYEKAWA
前川レジャーシステム
総合管理
結
感動をありがとう
小平奈緒選手
夢を守っていく!

スケートリンク入口
結

テレビでご覧になった方も
いらっしゃるのでは?!

小平奈緒選手から ⬆
感謝の気持ちと りんごを入れた袋が配られました

小冊子 NAO NOTEBOOK の中の直筆メッセージ
すべて紹介できず すみません …

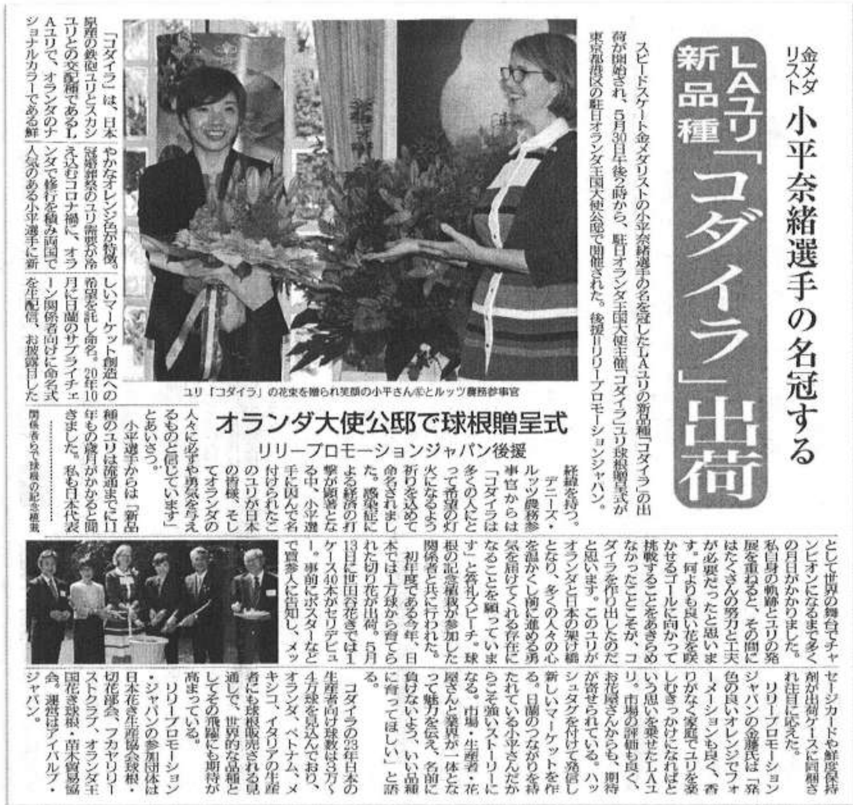


皆様へ

これまで、多くの温かいご声援に包まれ
今日という日を迎えることができました。
とても幸せに思います。
スケートというスポーツを通じて出逢うことができた
共に高め合う仲間、学び深まる経験、
地域や世界との繋がり、数多くの出来事が
私を大きく成長させてくれました。
良い時も悪い時も、一緒に心を動かしてくださった皆様
いつも心強く、前を向く勇気をありがとうございました。
唯一無二の自己表現を目指す舞台は、
氷の上から新しい舞台へと移りますが、これからも皆様と
共に心を動かしていく瞬間を紡いでいきます。
感謝を込めて。

2022年10月22日
小平奈緒

小平奈緒選手の名を冠した LA ユリの新品種「コダイラ」



金メダリスト　小平奈緒選手の名冠する

LAユリ「コダイラ」出荷

新品種

スピードスケート金メダリストの小平奈緒選手の名を冠したLAユリの新品種「コダイラ」の出荷が開始され、5月30日午後2時から、駐日オランダ王国大使主催「コダイラ」ユリ球根贈呈式が東京都港区の駐日オランダ王国大使公邸で開催された。後援＝リリープロモーションジャパン。

ユリ「コダイラ」の花束を贈られ笑顔の小平さん㊧とルッツ農務参事官

オランダ大使公邸で球根贈呈式

リリープロモーションジャパン後援

「コダイラ」は、日本原産の鉄砲ユリとスカシユリとの交配種であるLAユリで、オランダのナショナルカラーである鮮やかなオレンジ色が特徴。冠婚葬祭のユリ需要が冷え込むコロナ禍に、オランダで修行を積み両国で人気のある小平選手に新しいマーケット創造への希望を託し命名。20年10月に日蘭のサプライチェーン関係者向けに命名式を生配信、お披露目した経緯を持つ。

デニーズ・ルッツ農務参事官からは「コダイラは多くの人にとって希望の灯火になるよう祈りを込めて命名されました。感染症による経済の打撃が顕著となる中、小平選手に因んで名付けられたこのユリが日本の皆様、そしてオランダの人々に必ずや勇気を与えるものと信じています」とあいさつ。

小平選手からは「新品種のユリは流通までに11年もの歳月がかかると聞きました。私も日本代表として世界の舞台でチャンピオンになるまで多くの月日がかかりました。私自身の軌跡とユリの発展を重ねると、その間にはたくさんの努力と工夫が必要だったと思います。何よりも良い花を咲かせるゴールに向かって挑戦することをあきらめなかったことこそが、コダイラを作り出したのだと思います。このユリがオランダと日本の架け橋となり、多くの人々の心を温かくし前に進める勇気を届けてくれる存在になることを願っています」と答礼スピーチ。球根の記念植栽が参加した関係者と共に行われた。

関係者らで球根の記念植栽

初年度である今年、日本では1万球から育てられた切り花が出荷。5月13日に世田谷花きでは1ケース40本がセリデビュー。事前にポスターなどで買参人に告知し、メッセージカードや鮮度保持剤が出荷ケースに同梱され注目に応えた。

リリープロモーションジャパンの金藤氏は「発色の良いオレンジでフォーメーションも良く、香りがなく家庭でユリを楽しむきっかけになればという思いを乗せたLAユリ。市場の評価も良く、お花屋さんからも、期待が寄せられている。ハッシュタグを付けて発信し新しいマーケットを作る。日蘭のつながりを持たれている小平さんだからこそ強いストーリーになる。市場・生産者・花屋さんと業界が一体となって魅力を伝え、名前に負けないよう、いい品種に育ってほしい」と語る。

コダイラの23年日本の生産者向け球数は3万～4万球を見込んでおり、オランダ、ベトナム、メキシコ、イタリアの生産者にも球根販売される見通しで、世界的な品種としてその飛躍にも期待が高まっている。

リリープロモーション・ジャパンの参加団体は日本花き生産協会球根・切花部会、フカヤリリーストクラブ、オランダ王国花き球根・苗木貿易協会。運営はアイパルフ・ジャパン。

令和4年8月 8 日　伊那西高校のロータリーでも
オレンジ色の花を咲かせてくれました

令和 4 年 6 月 2 日　小平奈緒選手の母・光子様が
伊那西高校にも球根を届けてくださいました

（※北京オリンピック記念事業は別紙事業報告に記載）

距離別選手権の引退セレモニーでは この百合の
花束が贈られていました